

政治資金残りあと

48,137円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

前回までの残高	30,879円
収入	
寄付 ヤマダ様、モロハシ様、匿名様	16,000円
自己資金	50,000円
支出	
印刷代（月刊武松印刷代）	27,416円
交通費（駐車場、燃料代、高速代）	12,277円
会場費差額	400円
通信費（携帯電話）	8,649円
収支計 04/2/2～04/2/29	17,258円

市政を考える 月刊武松

発行日
04/3/1

第52号

10500部発行

たけまつ ただし
頒布責任者： **武松 忠**
武松政策研究会

小田原駅ビル計画発表!?

JR東日本と平塚ステーションビル(株)の共同開発に！

■中心市街地活性化の一助に

12月の新聞報道等で多くの皆さんが、ご存知だと思いますが、ついに小田原駅ビルの概要が明らかになりました。以下JR東日本記者発表資料より抜粋

（仮称）JR小田原駅ビルは、小田原駅舎の橋上化及び東西自由通路工事により、大正9年に建設された駅舎が撤去され、生み出された敷地に、自由通路を抱き込んだ形で一体となった駅ビルとなります。その駅ビル内には**車椅子対応のエレベータ**を設け、駅前広場、ペDESTリアンデッキ、駅コンコースへと移動する高齢者や車椅子をご利用のお客さまのサポートをいたします。

駅ビル建設により、小田原市の推進する中心市街地活性化とりわけ、商業活性化の一助となります。

■事業方式

事業方式は、く体・外装をJR東日本が負担し、内装・設備を平塚ステーションビル(株)が負担する共同開発方式とし、運営は、平塚ステーションビル(株)が行う。

■施設概要

- （1）構造/規模
鉄骨造地下1階（機械室等）
地上5階
- （2）敷地面積 約 2,900 m²
- （3）延床面積 約 13,400 m²
- （4）店舗面積 約 6,400 m²

■業種（予定）

物販・飲食・サービス

■開業予定

2005年夏 以上記者発表資料より抜粋

■事業が遅れた理由

当初の計画では、2004年4月に自由連絡通路開通との同時オープンや、高層化にして、上部は都市型ホテル等も想定していたと聞いています。しかし

①経済状況の変化（バブルの崩壊）

②駅周辺地区の集客力の低下

・川東地区への大型店の集積

・モータリゼーションの進展

③お城通り地区再開発事業との住み分け

・東口臨時駐車場に計画中

（マツヨリ、イトーヨー、コパ・ソニー、物販、飲食・・・）

など、様々な要因で、現在の時期、規模になったようです。

駅ビル完成が遅れたことや、自由通路の供用開始を早めたことで、仮設トイレの設置や、仮設階段の設置などが必要となりました。

以下は要望ですが、

駅ビルのトイレが、駅利用者が利用しやすい位置に設置されることを望みます。

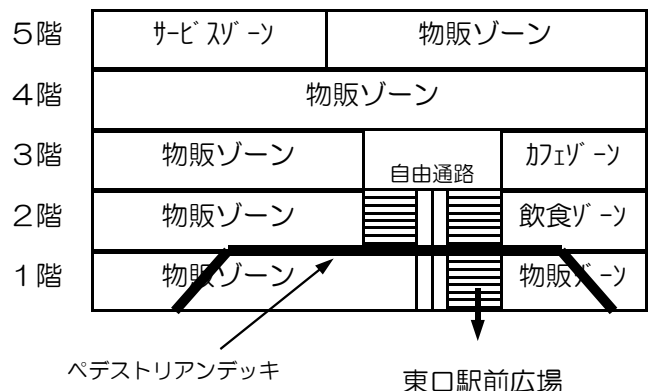


図1 （仮称）小田原駅ビルフロアイメージ

食洗器と冷蔵庫!?

意外と反響の大きかった食洗器のその後です。
どんな食洗器を買ったの?

⇒システムキッチンのシンクの上に載せるタイプ
水道料金は下がった?

⇒現在のところあまり下がっていません。大掃除
 や浄化槽の洗浄等があったからかも知れませんが……。

しかし、毎日1日3回使用し、稼働率は100%近
 いです。あと、皿がツルツルになり、急須や湯飲み
 の茶渋等が完全になくなりました。

今度は冷蔵庫が……

「アイスが融けてる!」の声で、冷蔵庫に行っ
 てみると、冷蔵庫の冷凍機が唸ったままで、冷蔵室は
 なんとなく冷えているものの、冷凍室も冷蔵室と同
 じ位の温度になっていました。

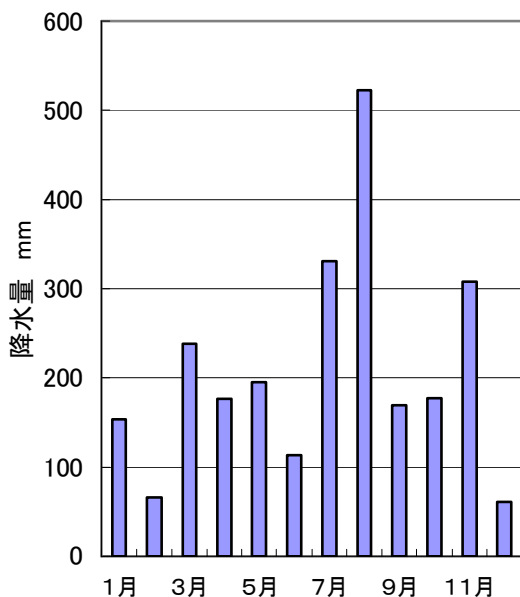
1年ほど前から冷凍機の音が大きくなっていたの
 で、気にはしていたのですが、突然壊れると大変で
 す。キャンプ用のクーラーボックスを出し、コンビ
 ニに氷を買いに行き、電気屋に電話をかけ、イン
 ターネットでWEBカタログをチェックし、冷蔵庫
 や設置場所の寸法を測り……。そうそう肝心な
 預金残高を確認しました。

電気等に依存している生活を、改めて実感しまし
 た。

長男の学資保険の一時金は、冷蔵庫になってしま
 いました。

The Voice 今までに頂いたご意見から

図2 2003年の小田原の月間降水量



**河川の護岸工事は、何で年度末に50m位しか工
 事をしないのですか?** 40代 男性

小八幡川等で、毎年護岸工事をしています。

毎年年度末に工事をし、しかも50m位しか工事をし
 ません。

ダンプや、ショベルカーの進入スロープも、毎年作っ
 て、壊していますが、もう少し効率的に工事ができない
 のでしょうか?

小田原の中小河川は、元農業用水である場合が多く、
 水田の時期は水量が多くなり工事ができません。

また、台風シーズンも河川の水量が変化が激しくなり
 ます。

以上のように、河川の工事は、農業や気象の影響の少
 ない冬に工事をを行います。そのために年度末に工事が行
 われているように見えてしまいます。

また、50m程度しか工事をしない理由は、国県の補
 助金の関係もあり、工事距離が制限されてくると、
 年度末までの2ヶ月半の短い工期で実施するためです。

武松政策研究会 勉強会のお知らせ

日 時：3/20（土）18時～20時

場 所：市民会館6階 第1多目的室

テーマ：「平成16年度予算について」

投資的経費45%減！平成16年度予算と主な事業を説明します。

参加費100円 終了後、実費で懇親会を行います。



ホームページでは、日刊武松（日記）や、月刊武松のバックナンバー、一般質問の会議録も見ることが
 できます。**YAHOO!**で「武松忠」または、「たけまつただし」と入力すると検索できます。

URL <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/>

I-mode <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/i.htm>

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ

さがみ信用金庫 大井町支店出張所 普通口座 0051228 武松政策研究会 武松忠 まで

月刊武松は**本人が配布**しているため、行き届かないところがありますが、読み終わりましたら知合
 いの方にお渡しいただくと幸いです。また、**eメールでも送付していますので連絡下さい。**